

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢横川校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童一人に対し、指導員が一人マンツーマンでついている為、児童一人のスペースを区切って支援を提供している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			関係法令に則った職員配置である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関から室内、トイレに至るまで段差等はなく、バリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			研修・ミーティングを定期的に開催している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート以外に毎回の支援後に保護者様と話し合い意見や児童の最近の様子を聞き取る時間を設けている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎回の支援後に保護者様と話し合い意見や児童の最近の様子を聞き取る時間を設けている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は実施していないが、今後実施に向けて検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月 1 回以上の研修や法人全体研修も実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメント以外に園や他事業所、病院・クリニックや支援センターからの情報も収集し活用している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内で標準化され、随時更新されている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全員でミーティングを行い立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々のこどもの成長に合わせて更新している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その時の状態に応じてきめ細やかに、かつ柔軟に課題設定を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			メインの個別支援と小集団のイベントを組み合わせで作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼や終礼時にミーティングで打合せ・確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			全体共有事項を報告し、意見交換と情報共有を行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を残し、支援の質の向上に役立っている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低6ヵ月に一度、定期モニタリングを実施し、計画見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインを基に日々の活動プログラムと照らし合わせて複数組み合わせ、支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			全職員で担当者会議を行い、児童発達支援管理責任者が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校をはじめ、様々な関係機関と連絡調整・情報共有・訪問と連携を密に行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、該当利用児はいないが医療機関との連携・連絡体制は整備されている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保育所・幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所等に限らず、様々な関係機関と連携を密にし、情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			担当者会議も含め、しっかりと情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関とも連携し、助言や専門機関主催の研修にも参加し、伝達講習も行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			小集団イベントの際は参加する事もある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加をしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日頃から保護者様と密に児童の状況を話し合い、共通理解を持っている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			事業所内においてペアレント・トレーニングは実施していないが関係機関の紹介・社会資源等の情報提供を積極的に行っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に実施している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要時だけでなく、普段の関わりの中から必要な助言や情報提供を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			協力体制にある会の情報提供やママカフェや小集団イベントの際に、保護者同士の繋がりを支援している。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			要望があった際はもちろん、事業所側からも必要に応じて提案や相談を行い様々な情報提供を行っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログを定期的に更新し、情報発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報関係は鍵付き書庫に保管し、取り扱いには社内ルールを適用している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童一人一人の特性や保護者様に合わせて対応している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベント案内を地域以外にも行っている。子ども会や町会行事にも参加する様にしている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員周知はもちろん、保護者様に対してはポスター・チラシにて掲示している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月一回避難訓練(地震・火災等)を行い、年二回は児童参加型で実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部・外部研修、県主催の研修に参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			社内マニュアルにやむを得ない場合の対応は明示してあるが、身体拘束は実施していない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対応は常時可能であるが、当事業所において飲食物を提供していない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			実施・共有をしている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢横川校

保護者等数（児童数）： 52 回収数： 35 割合： 67%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	4	2	ボール遊びをするには狭い時と危ない時がありました。 個室がない。少し狭く感じる。 うるさくて集中が難しい時もあるそうです。 →危なく感じたとの事、大変申し訳ありません。今後も安全面に十分配慮し、児童一人一人のスペースを区切って行って参ります 現在、個室のご用意は難しいですが、パーティションでお子様のスペースを区切り、今後も専用スペースを確保して参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	5		専門性という質問がよく分かりません。この職員は何が得意か保護者に対して明確にしたらいいかもかもしれません。 →貴重なご意見ありがとうございます。各職員の得意分野の明示方法を検討させていただきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	8	4	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28	6	1	こどもの成長と共に計画されていると思います。 できている所とできていない所の単元を表にして目に見える形にして提言して頂けるとこどもも親も分かり易いのではないのでしょうか。 →またフィードバックの際にご相談させて頂ければと思います。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	29	5	1	常日頃から工夫して下さっています。 製作遊びを取り入れて貰って良かったです。 上手に応援して頂ければと思います。 →今後もお子様の発達・成長段階に合わせてプログラム内容を工夫させていただきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	16	15	交流の機会があるのか分かりません。

					個別を求めているので交流は求めてません。コロナ感染対策として交流していないのは仕方ないですね。 →またお子様の特性に合わせ、必要に応じて活動機会を検討させていただきます。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	2		丁寧な説明をして頂きました。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	2	1	日頃から話が出来ているので大丈夫です。 →今後もお子様の状況を共有し、支援に活かしていきたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	8	1	いつも相談に乗って頂き、ありがとうございます。 →今後もお子様の課題に対して一生懸命対応させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	21	10	よく分かりません。 必要ありません。 最近ではコロナで難しいと思いますが、またママカフェをして欲しいです。 先輩のお母さん方に話を聞く機会があったらいいなと思います。 →またコロナ収束の折には、ママカフェや保護者様交流を行いたいと思います。ごく少数での（2名程度）の交流はご要望に応じ、行わせて頂いております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	27	8		「報告・連絡・相談」の漏れが無い様にお願いします。 →大変申し訳ありません。職員不在時・支援中の伝達方法について改めてミーティングを行いました。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	6		毎回相談や話を聞いて頂き、ありがとうございます。学習面での見通しや計画等具体的な面談等希望します。その都度お願いした事をすぐに対応してやって下さるのは助かっています。 キャンセルで空き連絡を頂く際にこちらの都合も配慮して欲しい。 →ご意見ありがとうございます。面談方法や空き連絡について改めて検討させていただきます。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	6	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	32	3		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	15	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	9	2	訓練があるのは知っていますが参加した事はありません。 →当法人では毎月の避難訓練と年に2回の児童・保護者様参加型の避難訓練を実施しております。なるべくたくさんの児童・保護者様に参加頂ける様に日程調整を行っていきます。訓練日は玄関扉横に掲示してございます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	29	6		毎回楽しみにしています。 →ありがとうございます。今後もお子様が楽しんで成長・発達出来る様にして参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	29	6	1	集中が続く事が増えて来たので、好きな事が増えたらいいなと思います。 難しいとは思いますがもう少し利用時間を増やして欲しい。いつもいろいろと工夫して頂き、ありがとうございます。 児発管さんにはこどもの性格や行動をいつも的確に判断して頂いて助言頂き、納得するばかりです。こういった知識豊富なスタッフの方がもっと増えていけばいいなと思ってます。 →今後もお子様の可能性を拡げていく支援を提供させていただきます。利用時間については常時は難しいとは思いますがイベント等で検討させて頂ければと思います。また職員全体のレベルアップを今後もしっかりと行って参ります。貴重なご意見本当にありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。